

基調講演講師のご紹介



ダーラ・ザレニツキー

カナダ カルガリー大学
地球科学科准教授

獣脚類恐竜が鳥類へといかに進化したかを研究している。特に恐竜の卵化石研究においては世界的パイオニア。これまでに世界中の卵化石研究に携わってきた。毎年カナダ、アルバータ州を中心に発掘調査を行っており、近年では北米初の羽毛恐竜の発見や、肉食恐竜の嗅覚に関する新知見を発表するなど、学界にインパクトを与えている。



小林 快次

(コバヤシ ヨシツグ)
北海道大学総合博物館准教授
大阪大学総合学術博物館
招聘准教授
米国サザンメソジスト大学
地球科学科で博士号取得

国内だけでなくモンゴルや米国アラスカ州、カナダなどで発掘調査を精力的に行う世界の恐竜研究の第一人者として活躍。日本人で初めて恐竜の博士号を取得。2004年、恐竜研究のバイブルである「Dinosauria」の一部を、日本人で唯一執筆。獣脚類恐竜を中心に恐竜の分類や生態について研究を行っている。



三枝 春生

(サエグサ ハルオ)
兵庫県立大学
自然・環境科学研究所
地球科学部門准教授
兵庫県立人と自然の博物館
自然・環境評価研究部
主任研究員
京都大学大学院理学研究科
博士課程修了 理学博士

日本古生物学会、日本地質学会、日本人類学会、Society of Vertebrate Paleontology、化石研究会等所属。兵庫県の下部白亜系篠山層群より産出する恐竜を中心とした脊椎動物化石を発掘・調査や研究をしている。「丹波竜(タンバティタニス・アミキティアエ)」化石研究者の第一人者。



田中 康平

(タナカ コウヘイ)
カナダ カルガリー大学
博士課程大学院生

恐竜の繁殖戦略をキーワードに、恐竜の営巣行動を研究している。丹波市山南町から発見される恐竜卵・卵殻化石の研究にも携わっており、昨年には日本初となる新種の恐竜卵殻化石を発表した。

兵庫県立人と自然の博物館 サイエンスセミナー

時間/10:00~11:00
場所/山南住民センター2F 学習室A
定員/各回20名 ※定員になり次第、締め切ります。
参加費/100円(参加費有)
講師/池田忠広(兵庫県立人と自然の博物館研究員)

当日受付

恐竜復元ワークショップ

時間/13:00~14:00
場所/やまなみホールロビー
定員/各回15名
※定員になり次第、締め切ります。
参加費/100円



ちーたんワークショップ

時間/10:00~15:00
場所/山南住民センター2F 集會室
参加費/各100円
●ちーたんストラップ
●ちーたん缶バッジづくり
●ちーたんクリスマスカードづくり
●恐竜レーザークラフト

当日受付



元氣村かみくげ 化石発掘体験

時間/10:00~12:00
場所/山南住民センター前広場
参加費/300円

当日受付



グルメコーナー 丹波のグルメ村

時間/11:00~15:30
場所/山南住民センター前広場

